**エコマーク商品類型新規選定提案書**

年　　月　　日

公益財団法人日本環境協会　エコマーク事務局　行

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提　案　者 | 氏名 | ﾌﾘｶﾞﾅ　　 |
|  |
| 連 絡 先 | 〒　　－住所　 |
| TEL 　－　　－　　　 (内線． ) | FAX 　－　　－　　　 |
| E-mail:  |
| （団体の方の場合ご記入下さい） |
| 団体名 | ﾌﾘｶﾞﾅ　  |
|  |
| 部署　　　　　　　　　　　　　　　　　　役職　 |

提案者の皆様へ

○ご提案の採否は、エコマーク事務局より文書にてご通知いたします。選定された商品類型名、選定の理由の概要はエコマークニュースおよびホームページ等で公表します。

○本提案書の提案が選定された場合、商品類型の認定基準策定にはおおむね１年程度かかります。

○提出いただいた、添付書類を含む提案書一式は返却できませんので、あらかじめご了承下さい。

エコマークの商品類型について、「エコマーク事業実施要　4.エコマーク商品類型の選定」の規定に基づき、下記のとおり提案します。

|  |
| --- |
| １．提案する商品類型の商品分類について |
| (1)商品類型名（商品分類名） | 提案する商品類型の名称を記載して下さい。例：「生分解性潤滑油」など。商品分類のみの記入でも結構です。 |
|  |
| (2)商品分類に関する補足説明 | 提案の商品分類の機能や用途・使用方法を具体的にご記入ください。※機能や用途等が一般的に知られている商品分類については記載不要です。※関連する情報が記載されたパンフレット等を添付してください。 |
|  |
| ２．市場動向について  |
| (1)販売実績 | 提案された商品類型に該当する商品の販売状況について、該当する番号に○印をつけ、販売開始時期をご記入下さい。 |
| 1. すでに販売している2. 今後、1年以内に販売する予定である | 販売開始時期 |
| 　　　　　　年　　　　　月 |
| (2)市場動向 | ※比較対象となる商品分類がない場合は、商品類型の潜在的な市場規模(提案する商品類型が目指す市場)を普及率の分母として計算して下さい。※市場動向を把握できない場合は、「不明」と記入して下さい。※ロットで販売している場合は、ロットの数(販売単位)を明記してください。 |
|  | 商品類型の該当商品 | 比較対象を含めた全体の市場規模、または潜在的な市場規模 | シェア（普及率） |
| 市場規模(実績/見込み) | (X)= | (Y)= | (X/Y)=　　％ |
| 価格比較 | (小売価格) | (平均的な価格) |  |
| ３．提案する商品類型の環境主張などについて |
| (1)主な環境主張 | 提案する商品類型の環境保全の観点からみた主な特徴をご記入下さい。例：「再生材料を使用」「回収・リサイクルシステムの確立」、「省エネ」など |
|  |
| (2)主な環境主張に関する補足説明 | 提案の背景にある現状の課題･問題点について、すでに生じている環境問題や従来品による環境負荷などを、具体的にご記入ください。 |
| (3)主な環境主張に関する科学的根拠 | 主な環境主張に関して、根拠となる文献や規格、データ等がありましたら、本提案書に添付して下さい。※関連する資料がない場合は、「特になし」と記入して下さい。 |
| 別添１：別添２：別添３：別添４：別添５： |
| (4)商品分類に関する規格・法令等 | 1(2)で示された商品分類に関する法令や規格などがありましたら、下記の記入欄に列挙して下さい。規格としては、国際規格、国内規格、業界規格等が対象になります。※関連する法令や規格等がない場合や不明である場合は、「特になし」あるいは「不明」と記入して下さい。※品質等の規格がある場合は、規格種類名(JISなど)と規格番号、規格名称を記入してください。 |
| ①②③ |
| (5)商品分類に関係する団体等 | 1(2)で示された商品分類に関係する業界団体、普及促進団体などございましたら、下記の記入欄に列挙して下さい。※関連する団体等がない場合や不明である場合は、「特になし」あるいは「不明」と記入して下さい。 |
| ①②③ |
| ４．商品のライフステージにおいて考えられる認定基準案について |
| 提案された商品類型に関して、ライフステージ（資源採取、製造、流通、使用・消費、リサイクル、廃棄）において考えられる認定基準案を、下表の環境評価項目や既存のエコマーク認定基準を参考にご提案ください。

|  |
| --- |
| 環境評価項目 |
| 省資源と資源循環 |
| 地球温暖化の防止 |
| 有害物質の制限とコントロール |
| 生物多様性の保全 |

※特にない場合は、各該当欄に「特になし」と記入して下さい。※サービス分野の場合には、下記ライフステージの項目によらずに記入して下さい。 |
| ライフステージ | 考えられる認定基準案 |
| 資源採取 |  |
| 製造 |  |
| 流通 |  |
| 使用・消費 |  |
| リサイクル |  |
| 廃棄 |  |